

第10回東日本シニアボウリング選手権大会

開催要項

- 主催 公益財団法人全日本ボウリング協会
- 後援 公益財団法人北海道スポーツ協会
- 協力 日本ボウリング機構（JBO）、公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
- 主管運営 北海道ボウリング連盟
- 開催月日 2019年10月19日（土）から20日（日）
- 会場 総合レジャーサンコーボウル（公競No.101-086）
〒063-0814 北海道札幌市西区琴似4条7丁目1-20 TEL：011-641-5211
- 競技種目 シニア部門 男子・女子別個人戦
グランドシニア部門 男子・女子別個人戦
- 年齢区分 シニア部門 2019年4月1日現在、満50歳から満64歳までの者
グランドシニア部門 2019年4月1日現在、満65歳以上の者
- 競技方式 デュアルレーン方式（アメリカ方式）により実施する。
- 競技方法 各部門男・女とも予選9ゲームの競技を行い（3ゲーム毎にレーン移動）、その合計得点により、シニア部門男子21名、女子15名、グランドシニア部門男子15名、女子12名が決勝に進出する。
決勝ではさらに3ゲームの競技を行い、合計12ゲームの総得点により順位を決定する。
※決勝の進出人数は、参加人数により変更することがある。
- ハンディキャップ シニア部門は、1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える
- | | | |
|-----|--------|--------|
| 満年齢 | 50～59歳 | 60～64歳 |
| H/C | 0 | 5 |
- グランドシニア部門は、1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える。
- | | | |
|-----|--------|--------------|
| 満年齢 | 65～69歳 | 70歳以上 |
| H/C | 0 | 5歳につき5点を加算する |
- 年齢基準は、2019年4月1日現在の満年齢とする。
- 競技規程 JBC 選手権競技会規程並びに JBC ボウリング競技規則を適用する。
- 同位の裁定 予選、決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
但し決勝において1位と2位が同点の場合、9・10フレームの決定戦を決着がつくまで行い、順位を決定する。
- 参加資格 2019年度 JBC 登録会員（個人会員・実業団会員）で東日本地区に所属する満50歳以上（2019年4月1日現在）の選手で、各加盟団体より選出された者に限る。

参加割当	JBC 競技委員会が各連盟に割り当てる。(別紙参照)
褒 賞	<ol style="list-style-type: none"> 1) 優勝～第6位 (各部門 男・女別) 2) ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞 (各部門 男・女別) ※すべてスクラッチとし、予選のみを対象とする。 3) 最高年齢者特別表彰 (男・女各1名) 4) 参加賞 参加者全員に贈る。
施設使用料	1名 11,800 円
申込方法	所定の申込用紙に必要事項を記入し、各団体で取りまとめ、費用を添えて申し込むこと。
申込締切	2019年9月17日(火) 厳守
申 込 先	北海道ボウリング連盟事務局 〒062-0905 北海道札幌市豊平区豊平5条1 1丁目 1-1 北海道立総合体育センター内 TEL : 011-824-6300 FAX : 011-598-0003 E-mail : hokkaido.jbc@sky.plala.or.jp
送 金 先	別紙送金明細書参照のこと。なお、送金締切日は2019年9月20日(金) 厳守のこと。
注 意 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。 2) 参加選手は各自の責任で健康診断を受け、健康であることを証明された者が参加すること。また、「スポーツ安全保険」等に参加し、健康保険証を必ず持参すること。 3) 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。 4) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだすべてのボールを競技開始前に登録すること。登録には2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。 5) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場に持ち込んだ場合、それまでの記録はすべて無効となる。 6) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査のみ200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。 7) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。 8) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。 9) 本大会は、日本アンチドーピング規程が適用される。